

第5回東金市総合計画審議会 会議議事録（要旨）

日 時：令和2年11月19日（木）15:00～16:40

場 所：東金市役所 5階会議室

【議事内容（要旨）】

1 開会

- ・事務局（企画課副課長）よりあいさつ

2 市長あいさつ

- ・鹿間市長よりあいさつ

3 会長あいさつ

- ・会長よりあいさつ

—市長退席—

4 議題

(1) 東金市第4次総合計画 前期基本計画編（未定稿）について

発言者	内容
会長	・議事に入る前に、10月14日に基本構想部分について市長に答申したことを報告する。 ・議題1については、今回初めて提示するもの。事務局より説明を。
事務局 （企画課企画係長）	（「資料 東金市第4次総合計画 前期基本計画編（未定稿）」について説明）
会長	・事務局としては、今後庁内調整していくが、今の段階で全体通しての意見をいただきたいとのこと。いかがか。
委員	・基本計画の趣旨は構想(将来像、基本理念、施策大綱)を達成していくために定めるもの。経営重点戦略も基本計画の中で特に重点的に実施していくものと理解するが、この書き方だと経営重点戦略がクローズアップされすぎて市民には分かりにくい。初めにしっかり基本計画の説明を入れるなど工夫が必要。
事務局 （企画課長）	・基本計画の中で特に重点的に取り組んでいくものとして経営重点戦略を位置付けるが、ご指摘のとおり分かりにくいものになっているので修正する。基本計画の中身は、行政のマニュアルというだけではなく、市民がみても今後の方針が分かりやすいように心がけて作っていく。

発言者	内容
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・P8.9 経営重点戦略の項目や事業など、後半の基本計画の内容と重複している。同じことが何度も繰り返されていて分かりにくい。 ・基本計画で事業計画が具体的に示されている。実施計画で示すものかもしれないが、各事業に「新規」「拡充」等の文言を添えると事業を強調できるのではないか。
事務局 (企画課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・6章以降、各課の事業を並べている。継続的に実施する事業もある一方、10年間でチャレンジしていく事業も全て一律に並べてあるので、「新規」「拡充」等の表記についても検討する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・細かいところはメール等で伝えるが、大きいところで P8.9 経営重点戦略の意義説明がないので追加すべき。 ・経営重点戦略には安全・安心の視点も入れるべき。コロナ禍、コロナ収束後の経済復旧の視点は、特にこれから5年間は各課事業においても意識して取り入れるべきものと考えがいかがか。
事務局 (企画課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営重点戦略について、基本構想に「投資」「発展」を好循環させる考え方を示したが、基本計画ではそこを割愛しているので、導入部分については再考する。 ・コロナ禍、コロナ後の施策についてはご指摘のとおり重要なものであるので、その視点についても関係部署と協議する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・経営重点戦略事業は、基本計画の各種事業に含まれる等、経営重点戦略の位置付けを明記すべき。 ・P8(2) AI、IoT、RPAに注釈を入れた方が良い。 ・P8(2)「教育を取り巻く環境」ではなく「社会を取り巻く環境」でいいのではないか。教育に限ったことではない。 ・基本計画の事業が並んでいるが、継続事業なのか、新規の事業なのか分かるような工夫を。 ・新規事業は、必ずしも予算が必要なものだけではないので、知恵を出して良く考えてほしい。
事務局 (企画課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・耳慣れない横文字についての注釈は導入する。 ・内容についてのご指摘も庁内で精査する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・幹があつて枝に分かれるというものだが、経営重点戦略の内容が基本計画の中で具体的にどこに記載してあるのかが分かりにくい。関連ページの記載があつた方が良い。 ・P10.11 歴史・文化という文言が入っていないので、入れた方がいいのではないか。 ・子育て施策において、病後児保育は重要であると考えているが、事業のどこにも載っていないので、入れた方がいいのではないか。 ・P49 目標指標において、「新規企業立地数」を設けているが、企

発言者	内容
	<p>業数の目標だけでなく、雇用数の目標も設けるべきではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P60 主要施策部分の「九十九里地域全体の観光資源を活用した」との記述の部分を、もっと具体的にした方が良い。例えば千葉と東金を結ぶ御成街道や、九十九里まで続く旧軌道道の整備（サイクリングロードや避難道路等想定）など。 ・P76. 77 ここでは主にデマンドタクシーや循環バスを取り上げているが、まだ残っている路線バスについてももっと大きく取り上げ、これらを守っていくという意気込みを示せると良い。 ・P115 目標指標に認知症サポーター数を挙げているが、さらに認知症についての専門的な知識をもつ者の数等を設定してもいいのではないか。 ・P133 歴史的な文化財や建造物については、現物を観てもらおうのが目的。「デジタル歴史館」は有効だが、本来は博物館の設置が必要なところ、現状ではデジタルで市民の皆様に観てもらおうというニュアンスが出せたら良い。
事務局 (企画課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の構成については、市民の方が初めて見て分からなければ意味がないので、全体を通して分かりやすくなるよう検討する。 ・P10. 11 総合戦略の施策については、基本的に第1期を踏襲しているが、ご指摘の内容が取り入れられるか検討する。 ・P33 主要施策については、担当課で考え記載している。今回ご指摘のあった病後児保育を含め、今後審議会にて指摘のあったものについては、担当課とともに協議し、決定していく。 ・P49 雇用数について、目標指標に取り入れられるか担当課と検討する。 ・P60 東金にはまだ市民の方が気づいていない多くの魅力的な場所がある。より具体的に記述できるよう担当課と協議する。 ・P77 公共交通の考え方は、民間が対応しきれない部分を行政が補填するというもの。来年度改定を予定する公共交通計画の内容とも関係するが、記述について担当課と協議する。 ・P115 ご指摘の目標指標について、担当課と協議する。 ・P133 デジタル歴史館の先に、市民の方が実際に歴史に触れられる歴史資料館のようなものの設置を目指していく等の記述が可能かどうか関係課と協議する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・前回（第4期）の基本計画を策定した際には、第3期の成果と課題を整理した上で、「施策の目標」「これまでの取組みと現状認識」「今後の展開」という項目建てで整理した。今回は「施策の方向性」「現状と課題」「主要施策」という項目で整理しているが、市民目線で考えた場合、前回の基本計画の項目建ての方が分かりや

発言者	内容
	<p>すいのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間が令和3年度から令和7年度で全て統一されているのは違和感がある。前回の基本計画期間から継続されている事業もあるので、例えば始期を平成30年度等とする事業もあっていいのではないか。 ・現状では5つの柱に沿って、各課の事業を課別に記述しているが、事業の中には、課を跨いで進めていく事業もある。その場合、関連ページを記載するなどした方が市民には分かりやすい。例えば、学校のクラブ活動を社会体育、地域のクラブチームに委ねるという議論があるが、P38「学校教育の充実(教育内容の充実)」とP134「心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興」を再掲等により関連付けた方が良い。その他、学校施設の管理計画に関してP40「学校教育の充実(学校施設・設備の整備・充実)」とP146「厳しい時代に適応した行財政運営(公共施設)」など。
事務局 (企画課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期基本計画の時は、第3期の課題含め総括についての記述もあったが、今回新たな第4次総合計画第1期基本計画ということで総括部分を省略した。しかしこれでは、ご指摘のとおりこれまでの流れや実績等が分からないので、記述について検討したい。 ・事業期間については、現状5年間で統一しているが、継続事業、また計画期間の途中で終了する事業もあると思う。記述について検討する。 ・各柱ごとの主要施策の位置付けについては、ご指摘のとおり課を跨ぐものもあるので、見やすくなるよう表記を検討する。
事務局 (企画課企画係長)	<ul style="list-style-type: none"> ・前回第4期基本計画と比べ、項目建てが分かりにくいとのご指摘について、市民がより分かりやすい表記、構成を検討する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・P6 歳入見込額の算出方法について伺いたい。 ・特に繰入金で財政調整基金の活用とはどういう意味か。
事務局 (企画課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・歳入見込額については、直近5か年の決算状況から算出し、コロナ禍の影響などは、見通しが難しいため考慮していない。その他、地方交付税、国庫支出金、県支出金は今後の社会保障費の増加等を見込んで算出している。 ・繰入金の内容「財政調整基金」は「特定目的基金」に訂正する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・後日で構わないので、過去5か年の決算額と、ここで示す歳入計(99,119百万円)の関係を教えていただきたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・歳入見込の部分については、今後のコロナに関する税收減等を考慮しているのか、また税收が減少する場合の事業の優先順位等の記述があっても良いと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・一番気になるのは、今後5年間の歳入について、過去5年間の実

発言者	内容
	<p>績より増えるか減ると見ているのかというところ。その算出方法については、どのように考えるのかが知りたい。</p>
<p>事務局 (企画課副課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点ではコロナの影響等の見込も難しいことから、この歳入見込額については、ほぼ直近5か年の状況と一致している。ただし、国庫支出金や県支出金、地方交付税については、社会保障の増加が見込まれることから、年度ごとに相当の暫定率をかけて算出している。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交付税等は若干上昇する見込みで推計しているとのことだが、市税はどうか。
<p>事務局 (企画課副課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市税は現状過去5か年の数字と一致している。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を出すことは分かりやすい反面、根拠をしっかりと市民に誤解を与えるので精査してほしい。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすいがゆえの不整合がある。 ・P13 総合戦略事業で「観光PR事業 P61」とあるが、P61の事業概要をみると、観光パンフレット作成等の記述に止まるが、もっと具体的な記述ができないか。 ・P13 総合戦略事業で「広報事務 P151」とあるが、広報事務と書くと、「普通の事務」という印象を持ってしまう。事業概要をみると納得するが、総合戦略事業とするのであれば、他の「～事務」としているものを含め、ネーミングを再考する必要あり。 ・P13 数値目標に「区(自治会)の加入率」を挙げているが、現在は高齢化も進み、自治会から抜ける、抜けたと思う方も増えている。そのような中で、5年後の目標値を「加入率70%」としているが、感覚的にではなく、もう一度担当課と協議して、数字を再考すべき。 ・例えば、県では、5か年の基本計画に位置付けられていないと、新規事業等は予算が通らないことがある。よって、計画策定時に担当課はかなり事業を精査するが、そのような風潮を、財政課とともに作れると良い。事業ヒアリング時の担当課の真剣度が変わる。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「こういうことを希望する」という意見で構わないので、ご自身が専門とする分野について、みなさんが活発な意見を出していただくことにより、平凡なものではなく、東金市の計画ができあがる。 ・時間がない中で担当課ごとにまとめたことにより、同じような事業が重複して記述してある例が散見される。担当課ごとではなく、事業項目ごとに整理する方が分かりやすい。

発言者	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定について、市民にも分かりやすいような、具体的なものにした方が良い。例えば普及率等はイメージしやすいが、道路の延長を目標にしても市民は分からない。 ・P7 「1 時代の変化に対応した基本方針の策定」とあるが、2以降がない。 ・P7(1)(2) 前期基本計画の基本方針なので、もう少し丁寧に、例えば構想との繋ぎについての記述等を入れた方が良い。記述が不足している。 ・P7(5) SDGs の考え方は、特出しする必要はなく、(1)や(2)に組み込める。さらに、SDGs の考え方を示しているが、後段の計画にSDGs との繋がりが見えない。検討が必要。 ・P7(4) 総合戦略が計画の間に入り込むことで、基本計画が分かりにくくなる。間に入れるのではなく、基本計画の最後につけることで整理されるのではないか。 ・P7(3) 体系図5本の柱で、1・2・3については「稼ぎ貯める施策」、4・5は「成熟・安定に向けた施策」と考えると、経営重点戦略は1・2・3のみを対象とすることになってしまう。整理の仕方の一つとして、まず「重点戦略」を掲げ、それを2つに分けて、P8.9に示すような「経営重点戦略」の後に、柱4・5に紐づく「重点戦略」を示す方法もある。 ・これからの5年10年は、施設の老朽化も問題となっており、公共施設マネジメントについて考えるべき。「重点施策」に入れてもおかしくない。これは「経営」し、稼ぐものではないが、建替え、長寿命化など、今後内部で多額の費用を要する。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・これについては、すぐに回答できるものではないと思うが、答えられる範囲でいかがか。
事務局 (企画課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が見て内容が分かりやすいようなものにならなければならない。いただいたご意見を内部で協議し修正する。
事務局 (企画政策部長)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想、基本計画、重点戦略、総合戦略。構成については、本日様々のご意見をいただいたので、市民に分かりやすくなるように検討する。 ・また、基本計画の各課事業や重点施策についても、本日いただいたご意見を踏まえ、担当課と協議・修正し、熟度を上げて次回示せるようにしたい。 ・財政推計の部分でも、財政部門ともさらに連携し、しっかりとした根拠を示せるものになりたい。

(2) その他

発言者	内容
事務局 (企画課企画係長)	・次回の日程については、日程調整票を確認し、今月中にお知らせする。

6 閉会

- ・事務局（企画課副課長）よりあいさつ